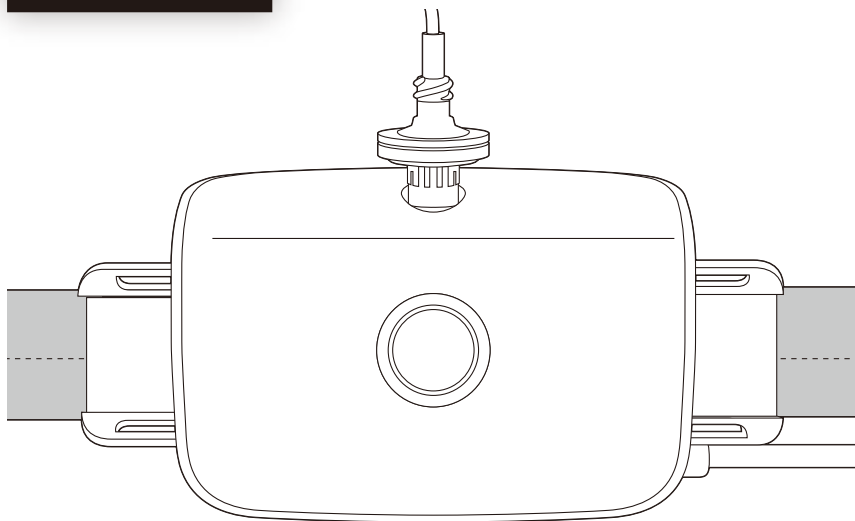


PHILIPS

検査装置

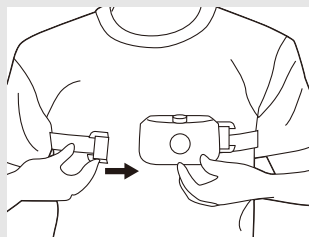


アリスNightOne の使い方

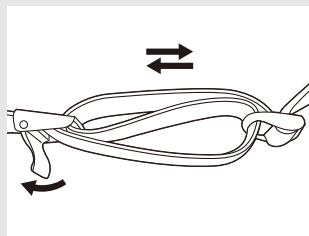
※本書は取扱説明書に代わるものではありません。
必ず添付文書、及び取扱説明書をご覧ください。

1 検査の準備 (呼吸努力ベルトの接続)

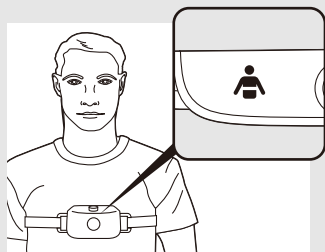
機器本体を胸部中央に配置し呼吸努力ベルトを接続します。機器本体と呼吸努力ベルトが正しく接続されると自動で電源が入ります。



レバーを緩めてベルトの長さを調整します。快適に密着するよう機器本体がずれ落ちない程度に締め付けを調整します。

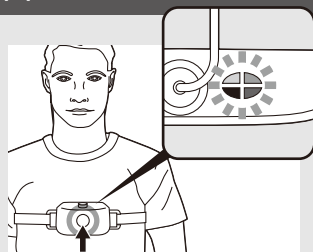


レバーを締め機器本体が胸部中央にくるように固定します。機器上部に表示される人のアイコンが緑色に点灯していることを確認します。



手動でスタートしたい場合

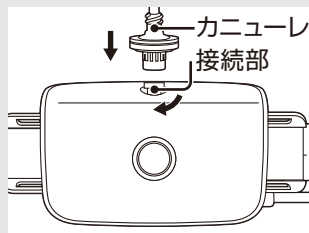
機器本体と呼吸努力ベルトの接続を確認してください。ユーザーボタンをグッドスタディインジケータが緑色に点滅するまで押して電源を入れてください。



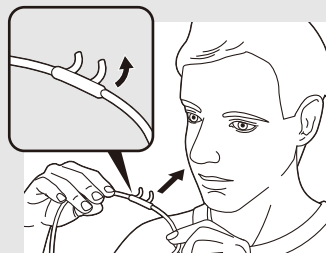
2

検査の準備（カニューレの接続）

カニューレを機器のカニューレ接続部に接続します。



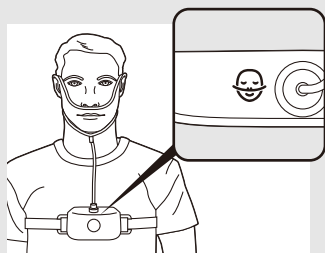
カニューレの方向に注意して鼻孔に装着します。



カニューレのチューブを耳の裏側から顎の下に通し、ストッパーを調整して顎まで滑らせ固定します。



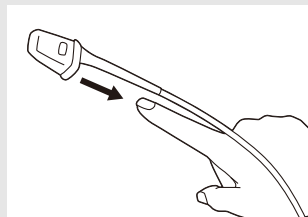
カニューレを正しく配置した状態で数回呼吸すると、機器上部に表示される、😊のアイコンが緑色に点灯します。




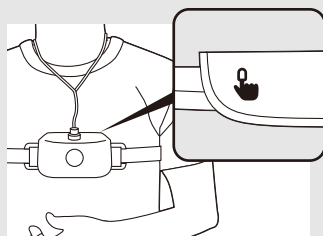
3 検査の準備 (SpO₂センサの接続)

人差し指にSpO₂センサを取り付けます。

※センサの形状は、実物と異なる場合があります。



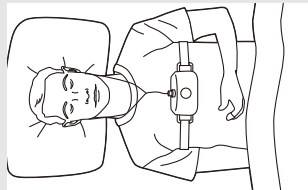
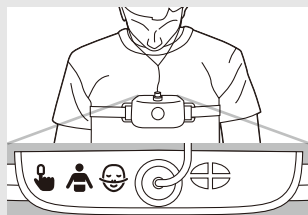
正しく取り付けられた状態で数回呼吸すると、のアイコンが緑色に点灯します。



4 検査開始

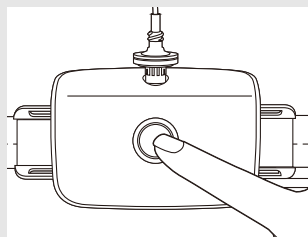
センサが正常に接続されると機器上部にすべてのアイコンが緑色に点灯します。約1分経つと順に表示が消えて自動で記録が始まりますので就寝してください。

検査中に、ユーザーボタンを約1秒押すとセンサ状態が確認できます。



5 検査終了

起床時に、機器上部のアイコンがすべて消えるまでユーザーボタンを押すと機器の記録が止まります。



機器の停止後、1分以上待ってからユーザーボタンを押すとグッドスタディインジケータが表示されます。本機能については医療機関の指示に従ってください。

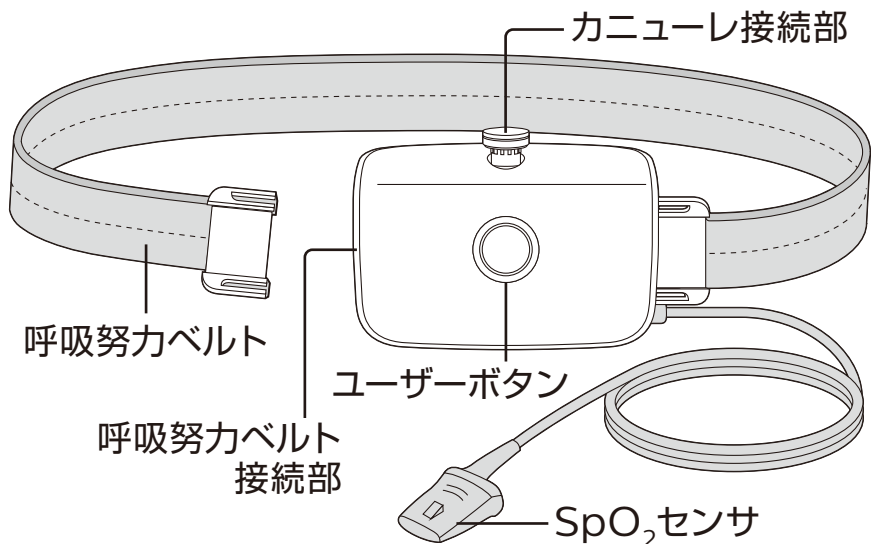
25%未満	25%記録	50%記録	75%記録	100%記録
表示なし				

※機器上部右側にアイコンが表示されます。

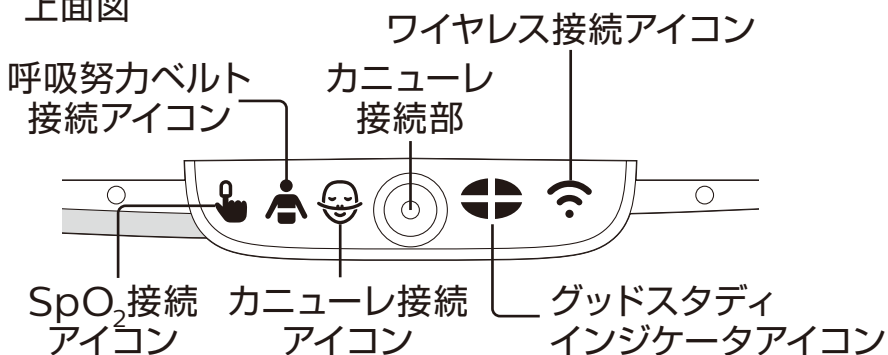
各センサと機器をキャリングケースに収納し、医療機関へ返却します。



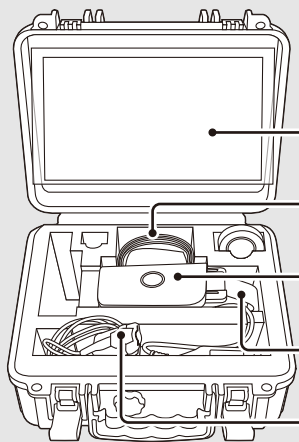
付属品名称 / 各部の名称



上面図



セット収納位置



- ・クイックスタートガイド
- ・カニューレ
- ・アリスNightOne本体
- ・呼吸努力ベルト
- ・SpO₂センサ

アイコン

機器上部に以下のアイコンが点灯し、センサ・機器の接続状態を確認できます。アイコンは色や点滅などの表示でセンサ・機器の状態を示します。

緑色(点灯) センサ接続が良好・機器の受信感度が強い

黄色(点滅) センサ接続が不良・機器の受信強度が弱い

※機器が信号を受信するまでに数回呼吸をする必要があります。



SpO₂センサ



グッドスタディ
インジケータ



呼吸努力ベルト



治療機器への
ワイヤレス接続



カニューレ
CPAPマスク



販売名:アリス NightOne 医療機器認証番号:228AABZX00030000 管理医療機器

製造販売業者

フィリップス・レスピロニクス合同会社

〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目825番地1

本社 〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル

マーケティング部 03-3740-3245

www.philips.co.jp/respironics/

© 2016 Philips Respironics GK

改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくは「マーケティング部」までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名称は、Philips、Respironics、またはその他の会社の商標または登録商標です。

PN 1127980 160404 R1-S Printed in Japan